

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成30(2018)年4月15日発行(第185号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shigikai/index.html>

高松市防災合同庁舎(危機管理センター)

本年2月、大規模災害等の発生時に本市の防災中枢拠点となる防災合同庁舎が、市庁舎西側に竣工し、5月から順次、関係部署が合同庁舎内に移転して業務を開始します。

1階エントランスホールには、県指定有形文化財の「高松城下図屏風」絵を原寸大で陶板に焼き付けた複製を展示しています。

(写真 上:外観 左下:災害対策本部室 右下:エントランスホール内の陶板)



平成30年
3月定例会

春号

目次

代表質問 ……2～4

質疑ほか ……5～7

情報BOX ……8

定例会の日程

- 3月5日 開会、提案説明、閉会中継続調査の報告、特別委員会の経過報告
- 8日 議案の撤回、代表質問
- 9日 代表質問
- 12・13日 質疑
- 14日 質疑、議会運営委員会・特別委員会審査
- 15・16・19・20日 常任委員会審査
- 23日 委員長報告・討論・採決、追加議案提案説明、委員会審査
- 26日 追加議案委員長報告・討論・採決、閉会

今定例会で決まった主な内容

〔市長提出議案〕

●平成30年度当初予算

- ▽一般会計 1533億円
- ▽特別会計 1051億379万8000円
- ▽企業会計 387億6521万6000円

●平成29年度補正予算

- ▽一般会計 28億8341万6000円の増額
- ▽特別会計 14億5202万9000円の増額
- ▽企業会計 3億8342万9000円の減額

●条例

- ▽市議会議員の選挙における選挙運動用ビラの作成に要する経費を公費で負担できることとするための条例改正
- ▽敬老祝金の受給資格を見直すための条例改正
- ▽市内に誘致施設等を設置する企業に対する助成措置期限の延長等のための条例改正
- ▽水道事業を香川県広域水道企業団へ移管する等のための条例改正

〔議員提出議案〕

●条例

- ▽総務消防・建設水道常任委員会の名称及び所管事項を改めるための条例改正

●意見書

- ▽所有者不明の土地利用を求める意見書
- ▽バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書

平成30年第1回高松市議会定例会は、3月5日から26日までの22日間の日程で開かれました。
今定例会では、平成30年度一般会計予算など59議案を可決・承認するとともに、議員提出議案7件のうち、3件を可決、2件を否決、2件を継続審査としました。また、陳情2件のうち、1件を採択、1件を継続審査としたほか、人事案件9件に同意しました。

代表質問

各会派を代表して、鎌田基志（自民党）・三笠輝彦（同志会）・竹内俊彦（公明党）・吉峰幸夫（市議会）の4人の議員が質問しました。

質問の主な内容

鎌田基志議員（自民党）

政治姿勢、まちづくり、行政、観光振興、鳥インフルエンザ、福祉、病院、教育、水道広域化

三笠輝彦議員（同志会）

政治姿勢、行政、まちづくり、観光・MICE振興、危機管理、福祉、教育、病院、上下水道

竹内俊彦議員（公明党）

市民満足度、たかまつ創生コミュニティ、財政、都市交流、ホストタウン、コト消費、病院、学校給食など

吉峰幸夫議員（市議会）

政治姿勢、財政、働き方改革、労働問題、会計年度任用職員、公契約条例、認知症、学校給食、上下水道

政治姿勢

基隆市との協定を生かし、船会社等に向けて、クルーズ船誘致活動を展開する

質問 基隆市との交流を生かし、今後、さらにクルーズ船の誘致に取り組む考えは。

基隆市との連携により、台湾と本市を結ぶクルーズ船を誘致する考えは。

台湾基隆港を拠点とするクルーズ船誘致を実現する考えは。



基隆市への公式訪問（平成30年1月）

答 これまでも基隆市長から、基隆港にゆ

かりのある船会社等の紹介を受けており、去る1月18日の同市への表敬訪問時に改めて、クルーズ船誘致への協力依頼をした。

引き続き、基隆市の協力も得ながら、県等と連携し、船会社や旅行代理店に向けて、交流協定の強みを生かした誘致活動を展開する。

専門職短期大学の設置に関する具体的協議を進める

質問 学校法人穴吹学園から、平成32年4月に本市内で開学予定の専門職短期大学の校舎として、市所有の高松テルサを借り入れたいとの要望があったが、考えは。

同大学の設置は、観光産業分野で活躍できる人材の育成を目指すもので、観光客の受け入れ態勢の充実や地域活性化につながるのと期待しており、廃止予定の高松テルサの有益な施設転用策にもなるので、今後、施設閉館に伴う諸課題に適切に対応するとともに、前向きに、同法人と具体的な協議を進める。

「マニフェスト2015」の実現に向けた取り組みを全力で推進する

質問 市長3期目の任期残り1年余における決意は。

答 本年は、3期目の市長選挙で掲げた「マニフェスト2015」の総仕上げの年であり、気持ち新たに、市民がさらに本市に愛着や魅力を感じ、真に誇りの持てるまちとなるよう、各般の施策を推進するとともに、本市を取り巻く状況の変化にも迅速に対応しながら、その実現に向けた取り組みを全力で推進する。

行財政

総合センターの早期整備に鋭意努める

質問 地域の課題や特性に合わせた、きめ細かな行政サービスを提供するため、残り1つの総合センターを早期に整備する考えは。

答 中部総合センター（仮称）は、県農業

試験場跡地北側エリアにおいて地域交流センター（仮称）との一体整備を図り、平成33年度末オープンを目指し、東部南総合センター（仮称）は、山田支所周辺の市有地で、川島コミュニティセンターの改築とあわせて整備し、34年度末の完成を見込んでおり、早期整備に鋭意努める。

国の働き方改革の進捗に合わせ、市内企業等に効果的な情報発信や啓発を行う

質問 喫緊の課題である働き方改革の推進に当たり、市内企業に向けて、どのように取り組むのか。



答 働き方改革の意義や取り組み内容を各企業が正しく理解することが重要であり、本市では、市内企業等に対する国のガイドラインやセミナー等の情報提供のほか、多様な働き方に積極的に取り組む企

業の顕彰などを行っている。今後も、国の働き方改革の進捗に合わせ、関係機関と連携し、効果的な情報発信や啓発を行う。



史跡高松城跡の天守復元
文化庁の動向を注視しながら、逐次、要望等を行う

質問 史跡高松城跡の天守復元に向けた取り組みは。
【市民会】



高松城天守復元CG

答 文化財保護法改正もあり、文化庁は歴史的建造物の復元のあり方を検討することとしている。

本市では、平成30年度に、これまで収集した資料と全国の類例建物を比較検

討し、天守の建築部材や構造等について詳細な調査研究を行い、データ蓄積を進める予定であり、今後とも、文化庁の動向を注視しながら、逐次、要望等を行うなど、より一層、取り組みを進める。

屋島山上の水族館
公設民営方式を軸にリアルに取り組み

質問 屋島山上の水族館の事業実現可能性調査を踏まえた、リアルに向けた考えは。
【市民会】

答 調査により、民間単独でのリアルはきわめて困難と確認されたため、一定の公的資金の投入を前提として、設計から運営までを民間事業者が担う、DBO方式と呼ばれる公設民営の新しい手法を軸に、再整備に取り組み

こととし、ユニークな魅力と特徴ある水族館となるよう、平成30年度中に基本構想を取りまとめる。

全ての人が暮らしやすい共生社会の実現を目指す

昨年12月、本市は2020年東京五輪・パラリンピック大会のホストタウンに、また、パラリンピック選手との交流や施設・心のバリアフリー化等に取り組む、共生社会ホストタウンに登録されました。

質問 登録を契機として、真に、人に優しいまちづくりに取り組む考えは。
【同志会】

登録を、共生社会の実現に向けた取り組みにつなげる考えは。
【公明党】

答 平成25年にユニバーサルデザイン基本指針を策定し、誰もが住みやすく、訪れやすい、心温まるまちを目指し取り組んでおり、今回の登録を受け、障がい者スポーツの推進や市民への研修等を通して、心のユニバーサルデザインのさらなる浸透に努め、全ての人が暮らしやすい共生社会の実現を目指す。

自治会が、より参加しやすい存在となるよう抜本的な見直しを行う

質問 自治会加入率の低下に歯どめがかからない状況下で、「自治会活動に関するアンケート調

査」結果を受けた、より実効性のある加入促進の取り組みは。
【公明党】

答 関係機関で組織する「自治会加入促進プロジェクトチーム」で、学識経験者の助言等も得ながら、自治会が、より参加しやすい存在となるよう抜本的な見直しを行うこととしており、地域の実情に応じた、より実効性ある加入促進の取り組みを、本年秋ごろを目途に取りまとめるよう検討していく。



高松国際ピアノコンクール
本市を代表する文化芸術事業として、ますます充実・発展するよう支援する

質問 市民がピアノを愛する心を培うとともに、本市の魅力を広く世界にアピールする好機である高松国際ピアノコンクールに対する取り組みは。
【市民会】

答 より市民に親しまれ、地域に育まれていくコンクールとなるよう、本市独自の取り組みとして、

開催年度以外にも、ファイナリストによる学校訪問リサイクル等を実施している。今後も、本市を代表する文化芸術事業として、同コンクールがますます充実・発展するよう支援する。

インスタグラムに写真を掲載するなど、世界に向けて本市観光PRを展開する

質問 費用もかからず大きな宣伝効果が見込めるインスタグラムを活用して、本市の「インスタ映えスポット」を募集し、発信する考えは。
【同志会】



答 本市の外国人向け観光情報サイト「エクスぺリエンス高松」に開設したインスタグラムで、本市の魅力を伝える写真を順次、掲載するとともに、フォトコンテストなども効果的に実施し、世界に向けた本市の観光PRが展開できるよう努める。

本市ならではの、新たな体験型旅行商品づくりに取り組む

質問 訪日外国人観光客のニーズが、買い物中心から体験中心の「コト消費」にシフトしつつある状況への対応は。【公明党】

答 本市では、「ぶち旅プラン」と題し、屋島ハイキングなどを季節に応じて実施している。

今後、うどん打ち体験や盆栽づくりなど、本市ならではの、新たな体験型旅行商品づくりに取り組むとともに、本市の海外向け観光情報サイトを活用して情報発信するなど、外国人観光客の市内滞在や周遊をさらに促進する。

福祉

障がい者福祉の推進に取り組む、地域共生社会の実現に努める

質問 昨今の高齢化や人口減少の急速な進行などに対応した、次期たかまつ障がい者プランにおける障がい者施策の今後の展開は。【自民党】

答 4月から、障がいの種別にかかわらず、相談や情報提供等を行う基幹相談支援センターを市内8カ所に設置し、関係機関との連携等により、切れ目のない支援に努める。

今後、同センターをはじめ、地域の社会資源や地域コミュニティなどと連携を図り、障がい者福祉の推進に取り組む、地域共生社会の実現に努める。

若者支援

複数の機関が横断的に連携しながら、適切な支援に努める

質問 引きこもりなど社会生活に適応できない若者が、社会性を身につけ、真に社会の一員として自立していくことを強く望むが、若者支援にどう取り組むのか。【同志会】

答 平成30年度に、若者支援サポートブックを発行・配布し、支援が必要な若者の掘り起こし等につなげる。

今後、高松市若者支援協議会で、新たな施策等を検討し、複数の機関が横断的に連携しながら、適切な支援が行えるよう取り組む。

犬猫譲渡の推進や動物愛護思想の普及啓発により、殺処分数の減少に取り組む

質問 動物愛護センターが、犬猫の殺処分率全国ワースト上位脱却に向けて担う役割と取り組みは。【公明党】



動物愛護センター イメージパース

答 平成30年度中の供用を目指し、県と共同で整備している同センターは、犬猫譲渡の推進や、動物愛護思想の普及啓発を行う拠点であり、譲渡予定の犬猫の健康管理や不妊去勢手術を実施するとともに、犬猫との触れ合いを通じた、さまざまな施策をより一層推進し、犬猫の収容数や殺処分数の減少に取り組む。

教育

国や県の動向を注視し、関係者が連携・協力し、学校の働き方改革を進める

質問 学校の働き方改革を一層進めるための今後の具体的方策は。【朝日新聞】

教職員の業務効率化のため、市立小中学校に留守番電話を設置する考えは。【フリーランダム】

答 平成30年度から、市立小中学校にICカードを利用した出退勤時刻の記録システムを導入し、教職員みずからがタイムマネジメントを心がける働き方を進め、長時間勤務者には、校長等から適切な助言・指導を行う。

また、教員が児童生徒への指導等に専念できるよう、スクール・サポート・スタッフの配置等のほか、業務改善に一定の効果のある留守番電話の導入を検討している。

今後、国や県の動向を注視し、関係者が連携・協力し、働き方改革を進める。

学校給食調理場の空調設備 平成32年度までに策定する学校給食調理場の整備計画の中で適切に対応する

質問 学校給食調理場の湿度や温度等に関する国の基準を守ること、食品の衛生管理及び調理員の健康管理上重要であり、空調設備は欠かせないが、施設自体の老朽化が著しい中、調理場への空調設備の整備計画は。【フリーランダム】

答 スポットクーラーの導入や、食品庫へのエアコン設置を進めているが、今後、本市全体の調理施設の老朽度や緊急性、児童生徒数の推移等を踏まえ、平成32年度までに策定する学校給食調理場の整備計画の中で、空調についても適切に対応していく。



市政のさまざまな課題について、13人の議員が質疑しました。

合併特例債の発行期限が再延長された場合に、建設計画を変更する考えは

西岡章夫議員（自民党）

質疑 国は、合併特例債の発行期限をさらに5年間延長する方向と聞いているが、再延長された場合に、建設計画を変更する考えは。



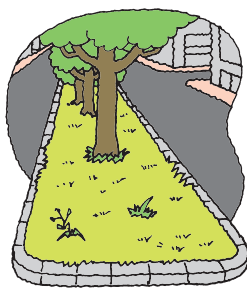
答弁 今後の国の動向を注視し、発行期限が再延長された場合は、道路整備等、現在取り組んでいる事業の進捗状況等を見きわめながら、建設計画の期

間延長に適切に対応する。みんなの病院、医療と介護、瀬戸大橋30周年、新病院への公共交通アクセス、総合センター

中央通りの分離帯での、芝生の試験植栽の結果に基づく今後の取り組みは

辻 正雄議員（同志会）

質疑 中央通りの美観向上のため、分離帯に試験植栽した芝生の生育結果に基づく、今後の取り組みは。

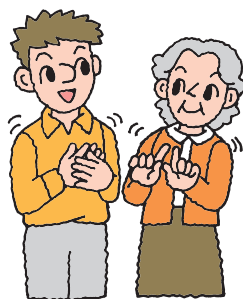


答弁 芝生の見ばえや管理手法について、引き続き、生育状況を観察しながら、有効な緑化方策の研究を行うとともに、中央通りの美観を確保するため、国と協議を続ける。

他 産官学連携、屋島山上の水族館、職員の資質向上、市道の維持管理、待機児童

**手話言語条例の制定を
大山高子議員（公明党）**

質疑 聴覚障がい者への支援を深めるとともに、言語としての手話への理解と、その普及促進を図るため、全国の自治体で制定の動きが広がっている手話言語条例を、本市でも制定する考えは。



答弁 手話の社会的認知度を高め、普及を図っていくことが、共生社会の実現に向けた重要な取り組みの一つになることから、今後、条例制定を検討する。他 パブリックコメント制度、教育問題

マタニティカードの有効期限を産後1年まで延長する考えは

中西俊介議員（狛江派）

質疑 妊産婦に優しいまちづくりの一環として、母子手帳と一緒に交付しているマタニティカードの有効期限を産後1年まで延長する考えは。

答弁 現在、同カードの有効期限は、出産予定月の末日までとなっているが、妊婦だけでなく、産後間もない子供連れの産婦にも配慮が必要ことから有効期限の延長を、実施主体である「かがわ子育て支援県民会議」と協議する。他 受動喫煙、有線放送電話の電柱



塩江の新病院附属医療施設の具体的な整備スケジュールは

岡田まなみ議員（旭産科）

質疑 建築から38年以上経過し、老朽化

が進む塩江分院を建てかえ、新病院の附属医療施設として整備する具体的なスケジュールは。



答弁 現在行っている医療機能の精査や、平成30年度実施予定の地質調査等を進める中で、工事内容等を決定し、できるだけ早期に具体的な整備スケジュールを示す。

他 政治姿勢、働き方、子育て安心、保育問題、英語教育

空き家・空き地対策として、道路環境を整える考えは

十川信孝議員（自民党）

質疑 平成30年度から運用開始する立地適正化計画の居住誘導区域における空き家・空き地対策として、小規模な区画整

理を実施するなど道路環境を整える考えは。



答 併 居住誘導区域の道路環境がより向上するように、引き続き、生活道路の拡幅整備に取り組みとともに、民間主体で行う区画再編型の先進事例を紹介するなど、民間による取り組みを支援していく。

他 高松Tゾーンの三大観光地、放置自転車対策

Irucassシステムを活用したバスからバスへの乗り継ぎ割引施策の導入を
藤原正雄議員（詔託鏡）

質疑 バス路線の利用促進のため、Irucassシステムを活用したバスからバスへの乗り継ぎ割引施策を導入する考えは。

答 併 全市域を対象とした、利便性が高く、

乗り継ぎの抵抗が少ない公共交通ネットワークを構築するため、バスとバスの乗り継ぎ割引施策の導入に向けて、交通事業者等との協議・調整に、鋭意取り組む。
他 水道事業、地方創生、健康増進・高齢者問題、教育



自転車の点検整備や損害保険加入の推進を
中村秀三議員（公明党）

質疑 県条例で義務化された自転車の点検整備や、努力義務とされた損害保険への加入を、どう進めるのか。

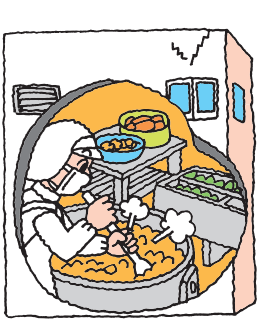
答 併 自転車の点検整備や損害保険加入の促進を図るには、傷害保険と賠償責任保険がセットで付帯される、TSマークの普及が効果的なため、交通安全教室等で、その周知・啓

発を行うほか、関係団体と連携し、点検整備や保険加入への誘因方策を協議する。
他 持続可能なまちづくり、観光振興と関連事業



三溪小学校の給食調理場を改築整備する考えは
造田正彦議員（柿川紙）

質疑 完成から39年経て、児童数もふえて手狭になっている三溪小学校の給食調理場を、改築整備する考えは。



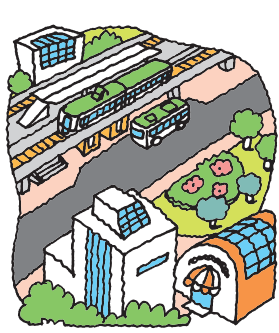
答 併 給食提供に支障のないよう、学校現場と十分協議を重ね、設備更

新や調理方法の工夫などにより、適切に対応していくとともに、今後、老朽度や緊急性、児童数の推移等も見きわめながら、整備内容等を検討していく。

他 共生社会ホストタウン、会計年度任用職員、立地適正化計画

琴電水田駅の周辺整備のあり方を検討する考えは
白石義人議員（詔託鏡）

質疑 琴電水田駅では、バス停等を想定した車寄せスペースが整備され、今後の活用に必要な期待が寄せられているが、高架下の有効利用も含め、周辺整備のあり方を検討する考えは。



答 併 バス路線再編の考えた課題等を整理した上で、

生活交流拠点にふさわしいエリア形成に向けた検討を進める。
他 都市間交流、ホストタウン、ごみ出し支援、文化財活用

新任保育士の精神的なサポート体制の構築を
坂下且人議員（詔託鏡）

質疑 新任保育士が仕事を続けられるように、精神的なサポート体制を構築する考えは。



答 併 職場の人間関係や多様化する保護者ニーズへの対応などで、心身ともに疲弊することも多い新任保育士への支援として、所長等からの日々のかかわりに加え、所長経験者による訪問指導等の積極的な活用も施設に促し、離職防止につなげる。

他 観光振興
者と協議する。

答 井 本市を訪れた選手
等、当事者の立場
からの意見をもらうことは
有意義な試みのため、今後、
協力を得られるよう、関係
者と協議する。



質 疑 共生社会の実現
のため、日本パ
ラ陸上競技選手権大会の開催
や東京パラリンピック事前
合宿等の機会を活用し、選
手等に、ユニバーサルデザ
インのまちづくりに向けた
モニターとしての役割を担
ってもらう考えは。

大西 智議員（新・自由）
パラ陸上競技選手等を、ユ
ニバーサルデザインのまち
づくりのモニターに

他 新病院、教育、防災・消
防、スポーツ団体



答 井 同エリアのまちづ
くりについては、全
庁的な情報共有を図りなが
ら、広域的な視点も持ち、
解決すべき課題を整理した
上で、経済・産業・文化・
観光の活性化などにつなが
る取り組みを検討する。

他 まちづくり、人口減少社
会、2025年問題

質 疑 幹線道路が多く、
交通結節地点でも
ある鶴尾エリアを活性化さ
せ、人を呼び込み、まち・
ひと・しごと創生を実現さ
せるため、前向きな協議を
行う考えは。

二川浩三議員（自民党）
鶴尾エリアを活性化させ、
地方創生を実現させる協議
を行う考えは

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち25件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合○を、反対の場合は×を表示しております。

件 名	議 決 結果等	会派別賛否						
		自民党 議員会	同志会	公明党	市 民 フォーラム21	日 本 共産党	市民派 改革ネット	無所属
平成30年度高松市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	×	○
平成30年度高松市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成30年度高松市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成30年度高松市競輪事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○
平成30年度高松市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市職員退職手当支給条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市身体障害者福祉センター条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市市民福祉金支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市社会福祉施設等の人員、設備、運営等の基準等に関する条例及び高松市社会福祉施設整備等審査会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○
高松市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市市営住宅条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の変更について	可決	○	○	○	○	×	○	○
工事請負契約について(林地区幼保一体化施設整備工事)	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成29年度高松市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
平成29年度高松市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	×	○
平成29年度高松市水道事業会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
所有者不明の土地利用を求める意見書	可決	○	○	○	○	×	○	○
学校における働き方改革の実施のため、教員定数の抜本増を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
森友学園の国有地取引に関する公文書改ざん問題について真相解明を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

委員会の活動など

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

新病院等整備	2月23日	地域交流センター(仮称)・中部総合センター(仮称)の基本設計について
		新病院(みんなの病院)及び附属医療施設(塩江分院)の整備状況等について
総合交通対策	2月20日	ことでん新駅(太田-仏生山駅間)基本計画(案)について
		仏生山駅を拠点とするバス路線再編(案)について
総合防災対策	3月14日	防災合同庁舎(危機管理センター)内の防災情報発信スペースの整備概要について
		高松市業務継続計画の修正概要について

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	3月19日	新コミュニティセンター整備計画について
		高松市多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画の改定(原案)について
	3月20日	平成30年度地方税制改正について
教育民生	1月30日	第7期高松市高齢者保健福祉計画素案について
		次期たかまつ障がい者プラン原案について
	2月22日	第3次高松市病院事業経営健全化計画(案)について
	3月19日	高松市第2期データヘルス計画(国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画・案)について
	3月20日	高松市学校施設長寿命化計画(案)について
		鶴尾校区のあり方について
経済環境	2月22日	高松市一般廃棄物処理基本計画の改定について
総務消防・建設水道(合同)	1月11日	高松市立地適正化計画(仮称)原案について 立地適正化計画の策定に伴う適正な土地利用の誘導について

●議会運営委員会

1月24日、2月2・28日に、議会運営の改善等について協議しました。

人事案件

次のとおり選任・任命・推薦に同意しました。

●副市長(選任)

加藤 昭彦 氏

●教育委員会委員(任命)

小方 朋子 氏

●公平委員会委員(選任)

松本 タミ 氏

●固定資産評価審査委員会委員(選任)

高橋 護 氏 大平 昇 氏

●人権擁護委員候補者(推薦)

馬場 彰文 氏 森 弘幸 子 氏

猪谷 仁志 氏 佐伯 晶子 氏

平成30年度から、 常任委員会の名称と 所管事項が変わります。

※水道事業の広域化による上下水道局の廃止に伴い、各委員会の所管事項の均衡を図るため、名称と所管事項を見直しました。

●総務常任委員会

(変更前:総務消防常任委員会)

【所管】 市民政策局・総務局・財政局・会計管理者の所管に関する事項
他の常任委員会の所管に属しない事項

●教育民生常任委員会

【所管】 健康福祉局・病院局・教育委員会の所管に関する事項

●経済環境常任委員会

【所管】 環境局・創造都市推進局・農業委員会の所管に関する事項

●建設・消防常任委員会

(変更前:建設水道常任委員会)

【所管】 都市整備局・消防の所管に関する事項

